

令和4年度会長挨拶

令和4年度刈谷商工会議所女性会会長を務めさせていただきます赤松祥子です。

女性会会長という大役をいただき、又、刈谷商工会議所が70周年を迎える節目の年であることもあり、身の引き締まる思いをしております。こんな大役が私に務まるか甚だ不安ではありますが、諸先輩、役員、会員の皆様のお力を借りて精一杯努めたいと思います。

さて、新型コロナウイルス感染症の蔓延から2年以上が経ちました。感染症の流行で「新しい常識（ニューノーマル）」が急速に浸透し、私たちの生活や企業活動に大きな変化をもたらしました。この変化の中で生じる様々な課題にどう向き合い、克服していくか、課題解決への前向きな姿勢と柔軟な発想や対応が、今後リーダーたる私たちに益々求められるものと思います。

女性会は、「リーダーとして、凛と信をもって連帯し、平和で心豊かな社会を築きましょう」を活動指針に、講師を招いた勉強会や意見交換、社会貢献活動を行っています。

私は、この指針とこれまでの歴史を築かれた諸先輩方の思いを受け継ぎつつ、「共感とつながり」を大切に皆様と活動していきたいと思っています。

様々な課題に困っている時、共感しながら悩みを聞いてもらおうと、ふと肩の力が抜け前向きな気持ちになれると思います。多様な価値観や年代の違う人となら交流すれば、視野が広がり柔軟な発想につながると思います。変化の激しい時代だからこそ、「共感とつながり」を大切に皆様とともに手を携えて進んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



令和4年度
会長 赤松 祥子

◆女性会・青年部合同講演会 “石原良純氏による大いに語ろう”



コロナ禍により、昨年中止された石原良純氏講演会が、12月8日、感染対策を徹底して開催されました。

開催にあたっては、青年部・女性会役員、事務局様には大変なご苦勞をされたことと、感謝申し上げます。

俳優・タレント・司会者・気象予報士として活躍されている石原氏はどんなお仕事をされる時も常に“楽しむ”ことを心がけているようです。

バラエティー番組の裏話などお話しされるかなと期待していましたが、もともと気象に興味があり、気象予報士を目指されたということ、気象に関するお話が多くありました。“なぜ空が青く見えるか！”毎年起こる自然災害、太陽光発電、再生可能エネルギーなどの環境問題についてのお話もありました。

最後に“日本には四季があり、いろんな風が吹いています。1日に1度は、空を見て下さい。”と終了しました。

社会奉仕広報委員会 榊原 美芳子

【令和4年度 役員名簿】

会	長	赤松 祥子	(株)アクセス
副	会	長	水越 禮子 (株)ポリコート・ジャパン
理	事	下村 みち子	(株)ビレッジ開発
	//	浅川 久美子	(株)浅川信州造園土木
	//	石川 豊子	不動産貸付
総務	委員 長	大嶽 とし江	(有)大嶽商会
企画・交流	委員 長	榊原 美芳子	(株)榊原
社会奉仕・広報	委員 長	近藤 亜希子	メナードエクセレンス刈谷販社
監	事	早川 富美子	早川建設(株)
監	事	藤井 幸子	(有)藤井自動車整備

◆刈谷市放課後児童クラブへ消毒液を寄贈

社会貢献活動の一環とし、令和3年12月27日刈谷市役所にて稲垣市長さんへ市内15の学童保育所宛ての消毒液の贈呈式を行わせていただきました。



当日各メディアの取材を受け、贈呈式の様子を各種媒体へ掲載していただきました。

その後の市長さんとの会談ではコロナ禍の中でも活動続ける女性会のメンバーへの労いの言葉をいただき、和やかに贈呈式を終えることが出来ました。

初めての市役所訪問による贈呈式でしたが会長、副会長、委員会メンバーの皆様のおかげで無事終える事が出来ました、どうもありがとうございました。

社会奉仕広報委員長 水越禮子

◆3月例会 健康について

3月31日の最終例会に三河知立の昔からの親しみの有る、弘法山遍照院の副住職の横井紫光様に「生きる活かす」をテーマに講話。お話の中に、人はただただ生きる、生きていられるが、命は自分の自由にならない、自分の事を自分でコントロールする事はむずかしく、命には限りがあり、人は1回しか生きれない。この当たり前の事がよく理解できずに生きている自分。講師のお姿、声も若々しく、自然とお話の中に身も心も引き込まれてしまいました。

残り少ない人生をゆとりを持って有意義に生きていける事を願っています。ありがとうございました。 社会奉仕広報委員会 佐野 由子



◆定期総会

令和4年4月19日(火)に定期総会が無事に執り行われました。前早川会長のご挨拶で新型コロナウイルス感染症の蔓延もあり例会をはじめいろいろな行事も中止となり大変な一年ではありましたが女性会の皆さんとの連帯がとても大事であり強味であり、仲間がいることが嬉しく感じられた一年だったと振り返られました。赤松新会長の指針は「共感とつながり」を大切に皆様と活動していき、こんな時だから互いに共感し「ほっこり」できる仲間、人とつながりを大切にしていきますとご挨拶 たまには立ち止まり「ほっこり」する事も大事ですね。

商工会議所も今年70周年を迎えられおめでとうございます。太田会頭のお話で、さまざまな社会不安もありますが、会員の為、地域の為、会議所が出来る地域社会活性化に力を入れていきますと心強いお言葉をいただきました。

先行きがまだまだみえませんが、コロナが一日でも早く終息して、笑顔あふれる女性会活動が出来ますように。 社会奉仕広報委員会 伊藤 佳代子



【あなたも女性会に入りませんか？】

刈谷商工会議所女性会は、現在事業経営に携わっている女性、そして将来経営に参加しようと考えている女性の集まりです。

会員相互の親睦を図りながら、女性ならではの感性を活かし、見聞を広め、実行力を身につけるために、研究会や講演会などを企画し、楽しく活動しています。

刈谷商工会議所会員事業所に在る女性ならば、どなたでも入会できます。尚会費は1ヶ月2,000円です。詳しくお話を聞かれない方は、刈谷商工会議所内 女性会事務局 (TEL 21-0370) までお問い合わせ下さい。

